



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年8月9日

上場会社名 **ダイダン株式会社** 上場取引所 **東**
 コード番号 **1980** URL <http://www.daidan.co.jp/>
 代表者 (役職名) **代表取締役社長執行役員** (氏名) **藤澤 一郎**
 問合せ先責任者 (役職名) **取締役執行役員業務本部長** (氏名) **亀井 保男** TEL **06-6447-8003**
 四半期報告書提出予定日 **平成30年8月10日** 配当支払開始予定日 **—**
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : **無**
 四半期決算説明会開催の有無 : **無**

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	29,585	6.2	1,071	54.1	1,273	39.9	813	35.5
30年3月期第1四半期	27,847	△1.6	695	△49.1	910	△29.7	600	△23.5

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 950百万円 (△10.4%) 30年3月期第1四半期 1,060百万円 (542.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	36.49	—
30年3月期第1四半期	26.93	—

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第1四半期	122,987	64,631	52.4	2,892.21
30年3月期	130,006	64,417	49.4	2,882.07

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 64,471百万円 30年3月期 64,245百万円

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	11.50	—	33.00	—
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期（予想）	—	28.00	—	28.00	56.00

(注) 1 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2 平成30年3月期 期末配当金の内訳 普通配当23円00銭、特別配当10円00銭

(注) 3 当社は、平成29年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期の第2四半期以前の配当金については当該株式併合前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	67,500	△0.9	3,000	△6.3	3,000	△13.5	2,000	△12.9	89.71
通期	151,000	5.3	7,500	1.5	7,500	△2.3	5,000	△2.1	224.29

（参考）（1） 予想受注工事高「第2四半期（累計）」76,500百万円（2） 予想受注工事高「通期」148,000百万円

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

（1） 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（2） 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3） 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（4） 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期1Q	22,981,901株	30年3月期	22,981,901株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	690,384株	30年3月期	690,284株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期1Q	22,291,564株	30年3月期1Q	22,295,019株

（注）当社は、平成29年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」および「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 個別業績予想

平成31年3月期の個別業績予想 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	67,000	△1.1	3,000	△6.7	3,000	△13.8	2,000	△13.1	89.71
通期	150,000	5.4	7,500	1.3	7,500	△2.4	5,000	△2.3	224.29

(参考) (1) 予想受注工事高「第2四半期(累計)」76,000百万円 (2) 予想受注工事高「通期」147,000百万円

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 補足情報	7
部門別受注工事高・完成工事高・繰越工事高(連結)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における受注工事高は、前年同四半期連結累計期間比6,389百万円増(17.2%)の43,542百万円となりました。

完成工事高は、前年同四半期連結累計期間比1,738百万円増(6.2%)の29,585百万円となりました。

完成工事総利益は、完成工事高の増加により、前年同四半期連結累計期間比373百万円増(10.7%)の3,869百万円となりました。

営業利益は、完成工事総利益が増加したことを受け、前年同四半期連結累計期間比376百万円増(54.1%)の1,071百万円となりました。

経常利益は、営業利益の増加等を受け、前年同四半期連結累計期間比363百万円増(39.9%)の1,273百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税、住民税及び事業税、法人税等調整額及び非支配株主に帰属する四半期純損失を控除した結果、前年同四半期連結累計期間比212百万円増(35.5%)の813百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末比7,257百万円減(△7.6%)の88,501百万円となりました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金の減少9,548百万円(△18.1%)等が、現金及び預金の増加2,492百万円(8.9%)等を上回ったことによるものです。固定資産は、前連結会計年度末比微増の34,485百万円となりました。

この結果、総資産は前連結会計年度末比7,019百万円減(△5.4%)の122,987百万円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末比7,604百万円減(△12.7%)の52,284百万円となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金の減少6,270百万円(△28.5%)及び未払法人税等の減少1,846百万円(△98.2%)等によるものです。固定負債は、前連結会計年度末比370百万円増(6.5%)の6,071百万円となりました。主な要因は、繰延税金負債の増加516百万円(18.6%)等によるものです。

この結果、負債合計は前連結会計年度末比7,233百万円減(△11.0%)の58,355百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末比214百万円増(0.3%)の64,631百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加128百万円(1.6%)等によるものです。

この結果、自己資本比率は52.4%(前連結会計年度末は49.4%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年5月10日公表の通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,885	30,377
受取手形・完成工事未収入金	52,638	43,089
電子記録債権	11,319	11,687
未成工事支出金	500	1,078
材料貯蔵品	0	0
その他	3,422	2,275
貸倒引当金	△7	△7
流動資産合計	95,759	88,501
固定資産		
有形固定資産	4,704	4,681
無形固定資産	557	532
投資その他の資産		
投資有価証券	18,602	18,787
退職給付に係る資産	8,944	9,101
その他	1,629	1,573
貸倒引当金	△191	△191
投資その他の資産合計	28,985	29,271
固定資産合計	34,247	34,485
資産合計	130,006	122,987

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	21,996	15,725
電子記録債務	19,862	20,994
短期借入金	4,026	3,963
未払法人税等	1,880	34
未成工事受入金	1,733	2,041
賞与引当金	—	1,142
役員賞与引当金	—	29
完成工事補償引当金	69	75
工事損失引当金	358	312
その他	9,961	7,964
流動負債合計	59,889	52,284
固定負債		
長期借入金	1,299	1,154
繰延税金負債	2,774	3,291
退職給付に係る負債	1,323	1,323
海外投資損失引当金	6	5
長期未払金	296	296
その他	0	0
固定負債合計	5,700	6,071
負債合計	65,589	58,355
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,479	4,479
資本剰余金	4,809	4,809
利益剰余金	47,307	47,385
自己株式	△688	△689
株主資本合計	55,908	55,985
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,798	7,926
為替換算調整勘定	24	22
退職給付に係る調整累計額	514	537
その他の包括利益累計額合計	8,337	8,486
非支配株主持分	171	159
純資産合計	64,417	64,631
負債純資産合計	130,006	122,987

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
完成工事高	27,847	29,585
完成工事原価	24,351	25,715
完成工事総利益	3,495	3,869
販売費及び一般管理費	2,800	2,797
営業利益	695	1,071
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	131	153
受取保険料	83	84
為替差益	28	—
その他	9	17
営業外収益合計	254	257
営業外費用		
支払利息	32	29
支払保証料	0	1
為替差損	—	12
その他	7	11
営業外費用合計	40	55
経常利益	910	1,273
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	8	—
特別利益合計	9	—
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	919	1,273
法人税、住民税及び事業税	△28	19
法人税等調整額	355	449
法人税等合計	327	468
四半期純利益	591	804
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8	△8
親会社株主に帰属する四半期純利益	600	813

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純利益	591	804
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	365	128
為替換算調整勘定	2	△4
退職給付に係る調整額	100	22
その他の包括利益合計	468	145
四半期包括利益	1,060	950
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,068	961
非支配株主に係る四半期包括利益	△7	△11

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

部門別受注工事高・完成工事高・繰越工事高 (連結)

(単位：百万円)

		前第1四半期連結会計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)		当第1四半期連結会計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)		前期比 (△は減少)	
		金額	構成比%	金額	構成比%	増減額	増減率%
受 注 工 事 高	電気工事	7,197	19.4	4,442	10.2	△2,755	△38.3
	空調工事	22,872	61.5	27,422	63.0	4,550	19.9
	水道衛生工事	7,082	19.1	11,677	26.8	4,594	64.9
	合計	37,153	100.0	43,542	100.0	6,389	17.2
	(リニューアル工事)	22,663	61.0	19,357	44.5	△3,306	△14.6
	(海外工事)	1,327	3.6	2,921	6.7	1,593	120.0
完 成 工 事 高	電気工事	4,774	17.1	4,845	16.4	70	1.5
	空調工事	17,320	62.2	18,011	60.9	691	4.0
	水道衛生工事	5,752	20.7	6,728	22.7	976	17.0
	合計	27,847	100.0	29,585	100.0	1,738	6.2
	(リニューアル工事)	13,496	48.5	14,412	48.7	915	6.8
	(海外工事)	930	3.3	1,164	3.9	233	25.1
繰 越 工 事 高	電気工事	19,855	15.8	13,768	10.3	△6,086	△30.7
	空調工事	76,537	60.8	86,563	64.4	10,025	13.1
	水道衛生工事	29,394	23.4	33,993	25.3	4,598	15.6
	合計	125,787	100.0	134,325	100.0	8,538	6.8
	(リニューアル工事)	37,786	30.0	28,238	21.0	△9,547	△25.3
	(海外工事)	3,025	2.4	3,846	2.9	821	27.2